

令和5年度 学校評価アンケート結果比較

田村市立常葉中学校

1 (1)あなた(お子様)は毎日8時間以上の睡眠時間をとることができますか。(生徒・保護者)

(2)生徒は、十分な睡眠をとることができますか。(教職員)

健康

- (1) A 毎日8時間以上寝ている。 (1) A ほとんどの生徒が元気に生活している。
 B 週の半分くらいは8時間以上寝ている。 B 2~3割の生徒が眠そう、疲れている様子で生活している。
 C 週に1~2日は8時間以上寝ている。 C 週に1~2日は8時間以上寝ている。
 D 8時間以上寝ている日はほとんどない。 D 8時間以上寝ている日はほとんどない。

		A		B		C		D	
生徒	R4	37.5	↑2.1	31.8	↑6.9	22.7	↓-8.5	8.0	↓-0.5
	R5	39.6		38.7		14.2		7.5	
保護者	R4	45.9	↓-1.1	37.6	↑0.3	10.6	↑4.3	5.9	↓-3.6
	R5	44.8		37.9		14.9		2.3	
教職員	R4	36.4	↓-22.1	54.5	↑9.8	9.1	↑5.2	0.0	↑7.1
	R5	14.3		64.3		14.3		7.1	



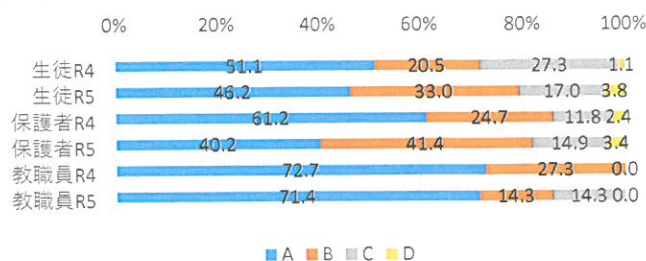
・質問項目1…生徒・保護者のA・Bの回答が約8割となり、概ね良好である。一方で教職員のB回答が6割を超えていることから、睡眠時間の確保が学校での様子と結びついていない点も見られる。今後も、十分な休養や睡眠を取りながら、効果的に学習時間を確保できるよう指導を行ったり、自己マネジメント力が維持できるよう声をかけたい。

2 あなた(生徒、お子様)は、保健体育の授業や部活動で、真剣に運動に取り組み、体力の向上に努めていますか。

健康

- A ほとんどの生徒は体力の向上に努めている。
 B 半数くらいの生徒が体力の向上に努めている。
 C 2~3割の生徒が、体力の向上に努めている。
 D ほとんどの生徒が体力の向上に努めていない。

		A		B		C		D	
生徒	R4	51.1	↓-4.9	20.5	↑12.5	27.3	↓-10.3	1.1	↑2.7
	R5	46.2		33.0		17.0		3.8	
保護者	R4	61.2	↓-21	24.7	↑16.7	11.8	↑3.1	2.4	↑1
	R5	40.2		41.4		14.9		3.4	
教職員	R4	72.7	↓-1.3	27.3	↓-13	0.0	↑14.3	0.0	0.0
	R5	71.4		14.3		14.3		0.0	

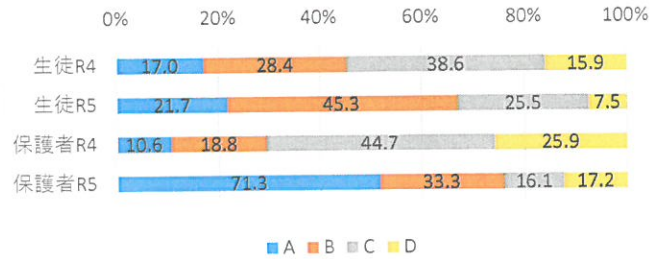


・質問項目2…生徒・保護者・教職員のA・Bの回答が約7~8割であり、概ね良好である。特に教職員の評価が高く、体力向上を目指し運動に真剣に取り組んでいる生徒の様子が見える。一方で保護者・教職員のC回答が昨年よりも増えているので、運動に苦手意識をもつ生徒にも配慮する必要があると考えられる。

- 3 (1) あなたは、タブレットやゲームを家で一日どのくらいの時間やっていますか。(生徒)
 (2) お子様タブレットやゲームをしているとき、注意していることは何ですか。(保護者)
 (3) 生徒に「ノーメディア・デー」の実践を促していますか。(教職員)
- (1) A 0～1時間 (2) A 時間 (2) A ノーメディア・デー以外も意識させるようにしてし
 B 1～3時間 B 目からの距離 B ノーメディア・デーには意識させるようにしてし
 C 3～5時間 C 姿勢 C 忘れてしまうことがある。
 D 5時間以上 D 特になし D ほとんど意識させていない。

健康

		A		B		C		D	
生徒	R4	17.0	↑4.7	28.4	↑16.9	38.6	↓-13.1	15.9	↓-8.4
	R5	21.7		45.3		25.5		7.5	
保護者	R4	10.6	↑60.7	18.8	↑14.5	44.7	↓-28.6	25.9	↓-8.7
	R5	71.3		33.3		16.1		17.2	
教職員	R4	9.1	↑5.2	63.6	↓-35	27.3	↑8.4	0.0	↑21.4
	R5	14.3		28.6		35.7		21.4	

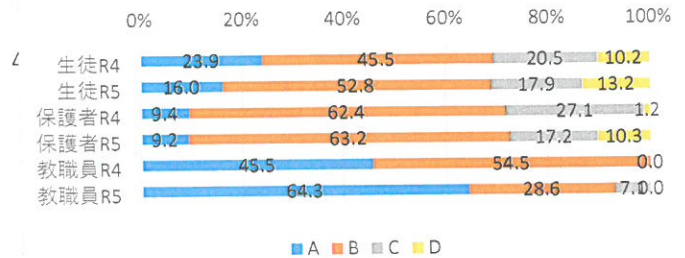


・質問項目3…A・Bの回答が、生徒・保護者ともに昨年より上昇し、「ノーメディア・デー」に対する意識が向上し改善される結果となった。依然として3～4割の生徒はメディアを長時間使用している状況にあるので引き続き声をかけたい。また、教職員からの意識かけも低下傾向にあるので注意したい。

- 4 (1) 生徒は、成長期に必要な栄養素やバランス、量を考えながら食事（給食）をしていますか。(生徒・教職員)
 (2) お子様は、成長期に必要な栄養素やバランス、量を考えながら食事をしていますか。(保護者)
- (1) A ほぼ毎食意識して(ほとんどの生徒が意識して)食べている。 (2) A ほぼ毎食意識しながら食事をしている。
 B できるだけ意識しながら(半数くらいの生徒が意識して)食べている。 B できるだけ意識しながら食事をするようにしている。
 C 意識して食事することがある。(2～3割の生徒が意識して食べている。) C 意識して食事をすることがある。
 D ほとんど(の生徒が)意識していない。 D ほとんど意識していない。

健康

		A		B		C		D	
生徒	R4	23.9	↓-7.9	45.5	↑7.3	20.5	↓-2.6	10.2	↑3
	R5	16.0		52.8		17.9		13.2	
保護者	R4	9.4	↓-0.2	62.4	↑0.8	27.1	↓-9.9	1.2	↑9.1
	R5	9.2		63.2		17.2		10.3	
教職員	R4	45.5	↑18.8	54.5	↓-25.9	0.0	↑7.1	0.0	0.0
	R5	64.3		28.6		7.1		0.0	



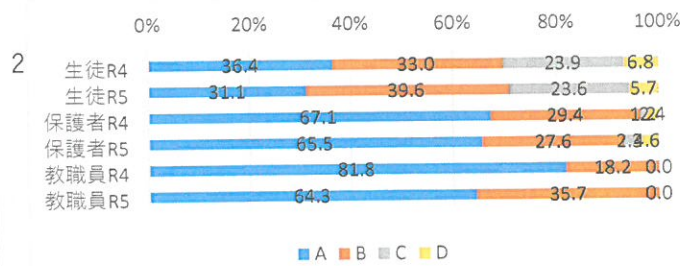
・質問項目4…継続的な食育指導の結果、生徒・保護者ともにB回答が上昇した。一方でA回答が低下したことから、引き続き積極的にバランスのある食事に取り組めるよう指導したい。

5 あなたは、楽しく登校することができていますか。

- A 毎日楽しく登校できている。
- B ほぼ毎日楽しく登校できている。
- C 苦手な学習や友人関係で悩みがあると、登校したくないと思うことがある。
- D あまり楽しく登校できていない。

健康

		A		B		C		D	
生徒	R4	36.4	↓-5.3	33.0	↑6.6	23.9	↓-0.3	6.8	↓-1.1
	R5	31.1		39.6		23.6		5.7	
保護者	R4	67.1	↓-1.6	29.4	↓-1.8	1.2	↑1.1	2.4	↑2.2
	R5	65.5		27.6		2.3		4.6	
教職員	R4	81.8	↓-17.5	18.2	↑17.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	R5	64.3		35.7		0.0		0.0	



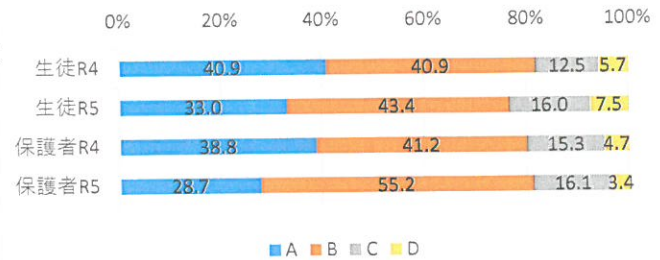
・質問項目5…保護者・教職員ともにA・B回答が9割以上となった。一方で生徒は昨年同様3割程度が登校に対して否定的な回答をしている。実際、宿題や面倒なことがあると欠席をする生徒がいる。困難を乗り越えたり、自分の気持ちに折り合いをつけられるように校内で連携をとりながら指導していきたい。

6 あなたは、学校での出来事や友達のことを家族と話しますか。

- A ほぼ毎日自分から話をする。
- B 何かあったときには、自分から話している。
- C 聞かれれば話している。
- D ほとんど話していない。

健康

		A		B		C		D	
生徒	R4	40.9	↓-7.9	40.9	↑2.5	12.5	↑3.5	5.7	↑1.8
	R5	33.0		43.4		16.0		7.5	
保護者	R4	38.8	↓-10.1	41.2	↑14	15.3	↑0.8	4.7	↓-1.3
	R5	28.7		55.2		16.1		3.4	
教職員	R4	回答不要の項目							
	R5	回答不要の項目							



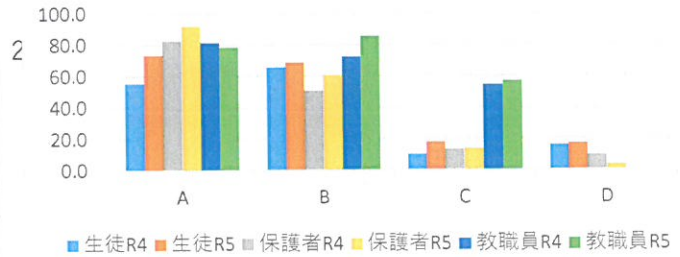
・質問項目6…A・Bの回答がそれぞれ8割程度であり概ね良好である。今後も、学校での様子をHP各種便りで発信することを継続し、家庭で話題にできるようにしていきたい。

7 あなたは、困ったことや悩みがあるときに誰に相談しますか。（複数回答可）

- A 親や家族に相談する。
- B 友達に相談する。
- C 学校の先生（教職員、スクールカウンセラー、心の教室相談員等）に相談する。
- D 誰にも相談しない。

健康

		A		B		C		D
生徒	R4	55.7	↑17.9	65.9	↑3	10.2	↑7.7	15.9
	R5	73.6		68.9		17.9		17.0
保護者	R4	82.4	↑9.6	50.6	↑10.3	12.9	↑0.9	9.4
	R5	92.0		60.9		13.8		3.4
教職員	R4	81.8	↓-3.2	72.7	↑13	54.5	↑2.6	0.0
	R5	78.6		85.7		57.1		0.0



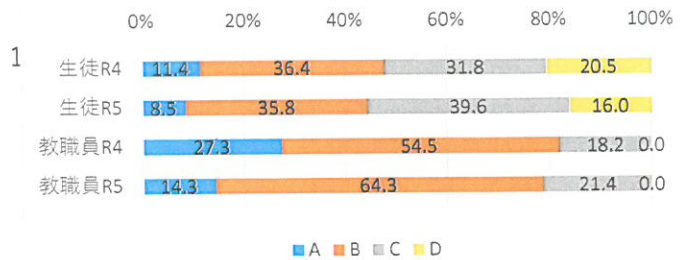
質問項目7…困ったことや悩みがあるときに相談できる誰かがいるという生徒が多いことが分かる。親や家族に次ぎ、友達が相談相手になっており、良い人間関係が構築されていると推察できる。しかし、Dの「誰にも相談しない」と回答した生徒が1割以上いることが非常に心配であり、昨年を若干上回っている。レジリエンスを高めるうえでも、自分の気持ちを出させることの重要性を指導していきたい。

8 あなたは、授業でしっかり先生の話聞いて、質問されたことに対して自分の考えを答えていますか。また、わからないことは質問するようにしていますか。

- A 自分の考えを発表しているし、わからないところも質問している。（教職員）
- B 自分の考えを発表しているが、わからないところがそのままになっていることがある。
- C 時々発表したり、質問をしたりしている。
- D 発表も質問もほとんどしない。

自主

		A		B		C		D
生徒	R4	11.4	↓-2.9	36.4	↓-0.6	31.8	↑7.8	20.5
	R5	8.5		35.8		39.6		16.0
保護者	R4	回答不要の項目						
	R5	回答不要の項目						
教職員	R4	27.3	↓-13	54.5	↑9.8	18.2	↑3.2	0.0
	R5	14.3		64.3		21.4		0.0



・質問項目8…発表しやすい場の設定や発言以外の自己表現の方法、間違いを許容する安心感のある関係性など生徒の見取りを行いながら指導を継続してきた。表現力の向上は本校の課題でもあるので今後も継続していきたい。

9 あなたは、学校の授業がわかりやすいと思いますか。

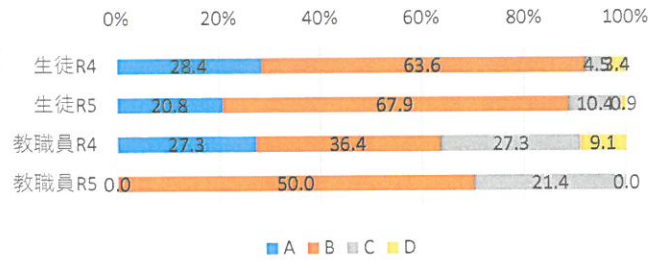
- A ほとんどの授業がわかりやすい。
- B わかりやすい授業が多い。
- C あまりわかりやすくない。
- D 授業の内容がわからない。

- (教職員) A 8割以上の生徒が理解していると思う。
 B 8割未満7割以上の生徒が理解していると思う。
 C 7割未満6割以上の生徒が理解していると思う。
 D 6割未満の生徒が理解していると思う。

自主

		A		B		C		D	
生徒	R4	28.4	↓-7.6	63.6	↑4.3	4.5	↑5.9	3.4	↓-2.5
	R5	20.8		67.9		10.4		0.9	
保護者	R4	回答不要の項目							
	R5								
教職員	R4	27.3	↓-27.3	36.4	↑13.6	27.3	↓-5.9	9.1	↓-9.1
	R5	0.0		50.0		21.4		0.0	

2



・質問項目9…昨年同様、生徒の回答はA・Bが9割を超えている。話し合い活動やICTの活用を通じて、生徒の学力の向上を目指して取り組んでいる効果が見られる。一方でC回答の生徒が若干上昇したことから、今後も生徒の学びを確実に見取り、個に応じた指導や課題の出し方を工夫しながら行っていきたい。

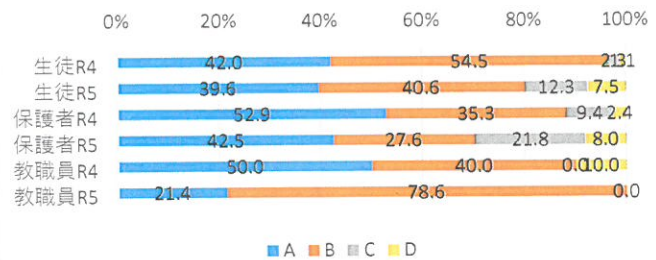
10 (1) あなたは（お子様は）、家で勉強をしていますか。（勉強：宿題と自主学習）（生徒・保護者）

(2) 生徒は、宿題や自主学習ノート等をきちんと提出していますか。（教職員）

- (1) A 人から言われなくても、毎日勉強をしている。
 - B 宿題があるときやテストの前は勉強している。
 - C 宿題や勉強をするように言われると勉強する。
 - D 家ではほとんど勉強をしない。
- (2) A ほとんどの生徒が提出できている。
 - B 半数くらいの生徒が提出している。
 - C 2～3割の生徒が提出している。
 - D 催促しても提出が見られない生徒が多い。

自主

		A		B		C		D	
生徒	R4	42.0	↓-2.4	54.5	↓-13.9	2.3	↑10	1.1	↑6.4
	R5	39.6		40.6		12.3		7.5	
保護者	R4	52.9	↓-10.4	35.3	↓-7.7	9.4	↑12.4	2.4	↑5.6
	R5	42.5		27.6		21.8		8.0	
教職員	R4	50.0	↓-28.6	40.0	↑38.6	0.0	0.0	10.0	↓-10
	R5	21.4		78.6		0.0		0.0	



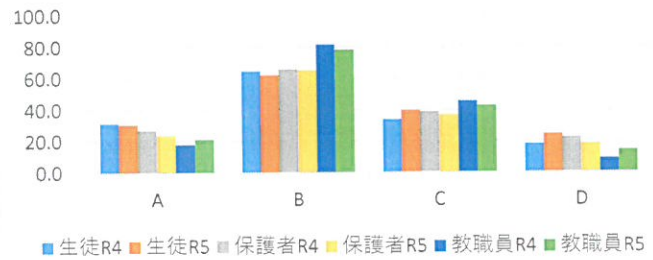
・質問項目10…学習の必要性を感じ、家庭学習に取り組んでいる生徒が多い。一方で生徒・保護者ともにC・D回答が昨年よりも上昇した。生徒自ら学習に取り組むことができるような課題の設定を継続するとともに、家庭学習の充実について発信していきたい。

11 あなたは、学習でどのようなことを頑張っていますか。（複数回答可）

- A 授業で勉強したことをまとめたり、発表したりすること。
- B 宿題以外の自主学習にも取り組むこと。
- C できないところや分からないことをなくすこと。
- D 好きな学習や得意な学習に取り組むこと。

自主

		A		B		C		D	
生徒	R4	31.8	↓-0.7	64.8	↓-2.5	34.1	↑5.5	18.2	↑6.3
	R5	31.1		62.3		39.6		24.5	
保護者	R4	27.1	↓-3	65.9	↓-0.4	38.8	↓-2	22.4	↓-4
	R5	24.1		65.5		36.8		18.4	
教職員	R4	18.2	↑3.2	81.8	↓-3.2	45.5	↓-2.6	9.1	↑5.2
	R5	21.4		78.6		42.9		14.3	



・質問項目11…回答から、生徒・保護者・教職員ともに宿題以外の学習に取り組んだり、苦手教科・分野の克服に向け家庭学習に取り組んでいることが分かる。今後も継続的に家庭学習が習慣化したり、工夫した学習が行えるように保護者の理解・協力を得ながら指導したい。また、家庭学習の助言・称賛の場を適時与えつつ、生徒のやる気を引き出したい。

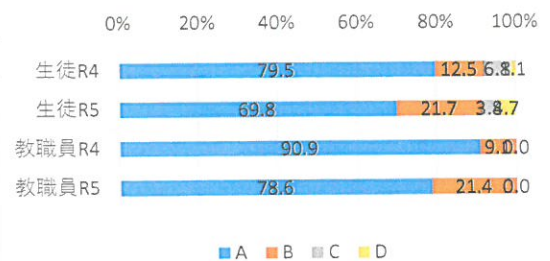
12 あなたは、日直や係、委員会活動に自主的に取り組んでいますか。（生徒・教職員）

お子様の、家族の一員としての役割への取組状況についてお聞きします。（保護者）

- A 自分の役割を自覚して、自分で仕事を見つけながら活動している。
- B 友人と一緒にあれば、進んで活動することができる。
- C 誰かに声をかけてもらわないと、仕事ができないことがある。
- D 自分の仕事や役割を忘れることが多い。
- E 役割を与えていない（保護者のみ）

自主

		A		B		C		D		E	
生徒	R4	79.5	↓-9.7	12.5	↑9.2	6.8	↓-3	1.1	↑3.6	—	—
	R5	69.8		21.7		3.8		4.7		—	—
保護者	R4	回答不要の項目									
	R5	29.9	—	31.0	—	32.2	—	2.3	—	4.6	—
教職員	R4	90.9	↓-12.3	9.1	↑12.3	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—
	R5	78.6		21.4		0.0		0.0		—	—

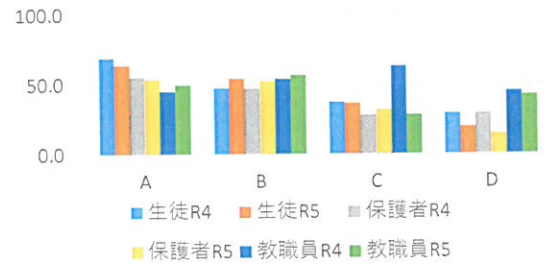


・質問項目12…生徒・教職員のA・B回答が9割を超えており、生徒が熱心に係活動に取り組んでいることがわかる。また、家庭でも6割程度が家事分担の役割を与えられていることがわかる。今後も生徒の取り組みを称賛し、学校生活の充実に貢献していることを意識させ、自己有用感につながるよう声掛けを行っていく。また、家庭においても家族の一員として役割をもつことの意義を理解させていきたい。

13 あなたが学習以外で、自主的に取り組んでいるのはどのようなことですか。（複数回答可）

- 自主
- A あいさつ。
 - B 他人を思いやった行動・言動。
 - C 清掃や身の回りの整理整頓。
 - D ボランティア活動。（困っている人に手を貸してあげることも含む）
 - E 持ち物や学習用具の準備

		A		B		C		D		E	
生徒	R4	69.3		47.7		37.5		29.5		—	
	R5	64.2	↓-5.1	54.7	↑7	36.8	↓-0.7	19.8	↓-9.7	35	—
保護者	R4	55.3		47.1		28.2		29.4		—	
	R5	54.0	↓-1.3	52.9	↑5.8	32.2	↑4	14.9	↓-14.5	41	—
教職員	R4	45.5		54.5		63.6		45.5		—	
	R5	50.0	↑4.5	57.1	↑2.6	28.6	↓-35	42.9	↓-2.6	###	—

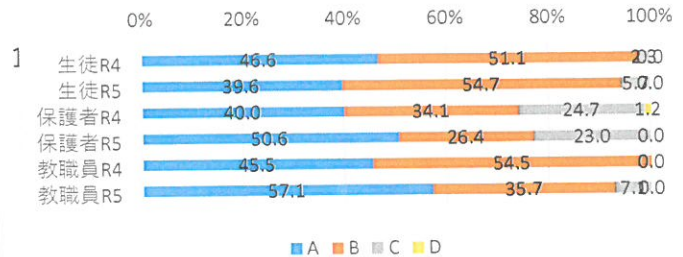


・質問項目13…AのあいさつやBの他人を思いやった行動・言動の回答が多い。この2点は本校の生徒の良さと捉え、引き続き。生徒会のあいさつ運動や「いいことを見つけよう」などの活動などから意欲を喚起させたい。一方で教職員のC回答が大きく低下した。清掃や身のまわりの整理整頓については日頃からしっかりとできるよう指導したい。また、新しい項目である持ち物や学習用具の準備についても声をかけたい。

14 あなたは誰に対してもあいさつをすることができますか。

- 礼儀
- A 誰に対しても自分からあいさつをしている。
 - B あいさつをしようと思っているが、自分からできないことがある。
 - C 相手からあいさつをされれば、あいさつを返すようにしている。
 - D 相手にあいさつをされてもあいさつを返すことがなかなかできない。

		A		B		C		D	
生徒	R4	46.6		51.1		2.3		0.0	
	R5	39.6	↓-7	54.7	↑3.6	5.7	↑3.4	0.0	0.0
保護者	R4	40.0		34.1		24.7		1.2	
	R5	50.6	↑10.6	26.4	↓-7.7	23.0	↓-1.7	0.0	↓-1.2
教職員	R4	45.5		54.5		0.0		0.0	
	R5	57.1	↑11.6	35.7	↓-18.8	7.1	↑7.1	0.0	0.0



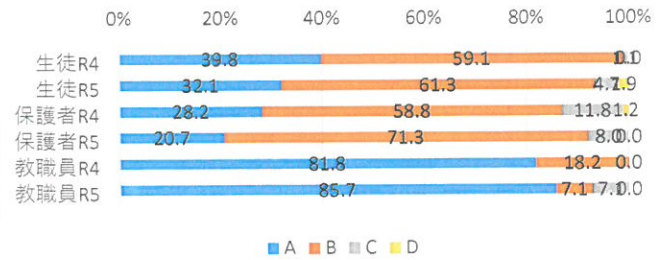
・質問項目14…生徒・教職員のA・Bへの回答が8～9割となっており、概ね良好である。また、保護者から見ても7割以上の良好な回答である。一方で率先してあいさつできない生徒がいることにも目を向け、誰に対してもあいさつができるよう意識を高めていきたい。

15 あなたは時と場に応じた言葉づかいをしていますか。

- A 誰に対しても正しい言葉づかいをしている。
- B 正しい言葉づかいを意識しているが、時々できないことがある。
- C 正しい言葉づかいをすることがあまりできていない。
- D 正しい言葉づかいをすることがほとんどできない。

礼儀

		A		B		C		D	
生徒	R4	39.8	↓-7.7	59.1	↑2.2	1.1	↑3.6	0.0	↑1.9
	R5	32.1		61.3		4.7		1.9	
保護者	R4	28.2	↓-7.5	58.8	↑12.5	11.8	↓-3.8	1.2	↓-1.2
	R5	20.7		71.3		8.0		0.0	
教職員	R4	81.8	↑3.9	18.2	↓-11.1	0.0	↑7.1	0.0	0.0
	R5	85.7		7.1		7.1		0.0	



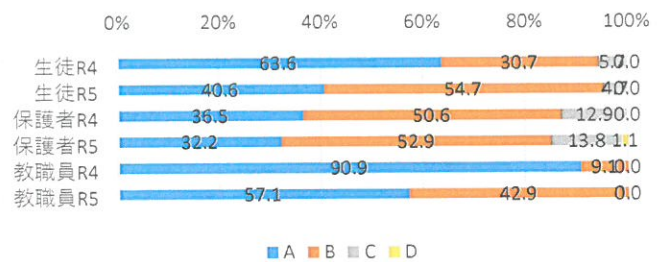
・質問項目15…生徒・保護者・教職員のA・Bへの回答が9割を超えており、概ね良好である。一方で正しい言葉づかいができない生徒が若干見られる。正しい言葉づかいができるよう、引き続き家庭への協力を求めながら望ましい言語環境を整えていきたい。

16 あなたは、家族や友人に思いやりをもって接することができますか。

- A いつも思いやりをもって接している。
- B 思いやりをもって接しようとしているが、できないことがある。
- C 自分のことを優先することが多く、できないことが多い。
- D 自分のことを優先するため、できていない。

礼儀

		A		B		C		D	
生徒	R4	63.6	↓-23	30.7	↑24	5.7	↓-1	0.0	0.0
	R5	40.6		54.7		4.7		0.0	
保護者	R4	36.5	↓-4.3	50.6	↑2.3	12.9	↑0.9	0.0	↑1.1
	R5	32.2		52.9		13.8		1.1	
教職員	R4	90.9	↓-33.8	9.1	↑33.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	R5	57.1		42.9		0.0		0.0	



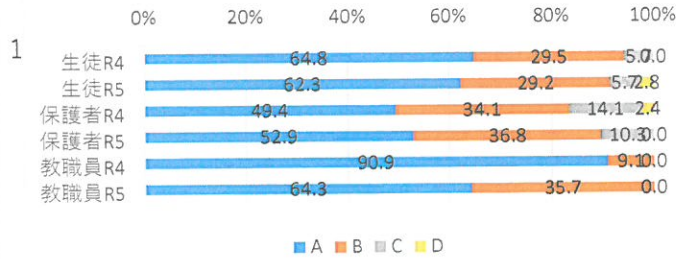
・質問項目16…生徒・教職員のA・Bの回答が9割を超えており良好である。また、保護者のA・B回答も9割に迫る好回答である。継続して道徳や学級活動の時間を通して、思いやりの心の大切さ・必要性などの教育の充実に努めていきたい。

17 あなたは、家族や友達に、心からの「ありがとう」や「ごめんなさい」等の言葉を素直に言うことができますか。

- A 素直に言うことができる。
- B 言おうとするが、言えないことがある。
- C 恥ずかしさや照れくささがあってなかなか言えない。
- D ほとんど言うことができない。

礼儀

		A		B		C		D	
生徒	R4	64.8	↓-2.5	29.5	↓-0.3	5.7	0.0	0.0	↑2.8
	R5	62.3		29.2		5.7		2.8	
保護者	R4	49.4	↑3.5	34.1	↑2.7	14.1	↓-3.8	2.4	↓-2.4
	R5	52.9		36.8		10.3		0.0	
教職員	R4	90.9	↓-26.6	9.1	↑26.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	R5	64.3		35.7		0.0		0.0	



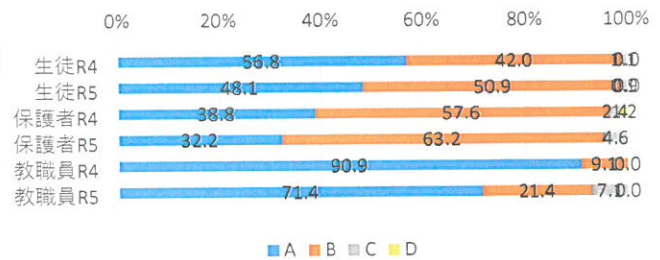
・質問項目17…生徒・保護者・教職員ともにA・B回答が9割程度であり良好である。自分の気持ちを表現することに躊躇してしまう場面が多いが、言葉によって気持ちを伝えることの大切さを学校生活全体を通して指導していきたい。また、家庭においても素直に自分の気持ちを伝えられるように指導したい。

18 あなたは、学校やその他の公共施設、物を大切に生活していますか。

- A 大切に使用し、清掃や整理整頓もしている。
- B 大切に使用するようにしている。
- C 大切に使用すべきだと分かっているが、できないことが多い。
- D 大切に使用することができていない。

礼儀

		A		B		C		D	
生徒	R4	56.8	↓-8.7	42.0	↑8.9	1.1	↓-0.2	0.0	0.0
	R5	48.1		50.9		0.9		0.0	
保護者	R4	38.8	↓-6.6	57.6	↑5.6	2.4	↑2.2	1.2	↓-1.2
	R5	32.2		63.2		4.6		0.0	
教職員	R4	90.9	↓-19.5	9.1	↑12.3	0.0	↑7.1	0.0	0.0
	R5	71.4		21.4		7.1		0.0	



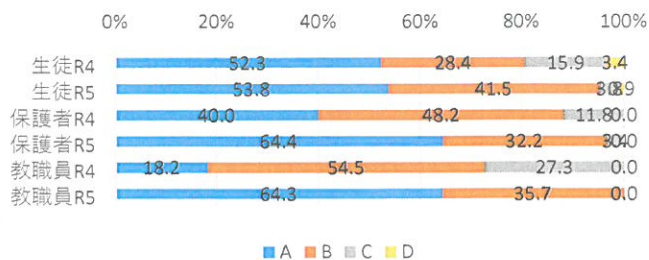
・質問項目18…本校は無言清掃を実施しており、どの生徒も熱心に清掃に取り組んでいる。床磨きに熱心に取り組むなど清掃への意識は高い。それが、生徒と教職員のA・Bの回答につながっていると考えられる。また、公共物を大切に使用していきけるよう今後も指導を継続していく。

19 あなたは、常葉小中や地域ボランティアの方々といっしょに活動（授業や行事）することについてどう思いますか。

- A とてもいいと思う。
- B いいところが多いと思う。
- C いいところをあまり感じない。
- D いいところを感じない。

礼 儀

		A		B		C		D	
生徒	R4	52.3	↑ 1.5	28.4	↑ 13.1	15.9	↓ -12.1	3.4	↓ -2.5
	R5	53.8		41.5		3.8		0.9	
保護者	R4	40.0	↑ 24.4	48.2	↓ -16	11.8	↓ -8.4	0.0	0.0
	R5	64.4		32.2		3.4		0.0	
教職員	R4	18.2	↑ 46.1	54.5	↓ -18.8	27.3	↓ -27.3	0.0	0.0
	R5	64.3		35.7		0.0		0.0	



・質問項目19…生徒・保護者・教職員のA・Bの回答がいずれも9割を超え良好な結果となった。また、いずれも昨年の結果を上回った。小中一貫教育の様子が伝わるとともにその成果が出た結果と考えられる。今後も、より効果的な小中一貫教育のあり方を検討し実践したい。

20 その他、ご意見・ご感想等がありましたらご記入ください。

自主学習のやり方や宿題の出し方をクラスではなく、学年で統一してほしいです。

担任の先生が、とても親身になって子どもだけでなく、親の話もきいてくれてありがたいです。

冬期間先生方はジャンパー等を着用しているにも関わらず 生徒はウインドブレーカー等を何故学校内で着用してはいけないのか。防寒対策としての着用であって着用する事によって授業等の妨げになりますか？何の問題があるのか分かりません。